



2021年2月5日

各 位

会 社 名 共栄タンカー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高田 泰
 (コード番号 9130 東証1部)
 問合せ先 経理部長 大谷 将一郎
 (TEL. 03-4477-7154)

特別損失（減損損失）の計上ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第4四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりました。あわせて、2020年5月12日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

連結決算日と決算日が異なる子会社が保有する船舶について、減損の兆候を識別したため減損損失を測定した結果、一部の船舶の帳簿価額を回収可能価額まで減額する見込みとなりました。この結果、2021年3月期第4四半期連結会計期間において、特別損失として減損損失を約3.4億円計上する見込みです。

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,000	百万円 900	百万円 400	百万円 250	円 銭 32.69
今回修正予想 (B)	11,600	700	200	50	6.54
増減額 (B-A)	△400	△200	△200	△200	
増減率 (%)	△3.3	△22.2	△50.0	△80.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	12,505	1,556	1,023	2,099	274.59

(修正の理由)

2021年3月期第4四半期におきまして、固定資産譲渡に係る特別利益を約1.9億円計上するものの、入渠費用の増加及びSWAP解約損の発生、並びに特別損失（減損損失）の発生が見込まれることから、前回発表の連結業績予想を修正するものであります。

- (注) ① 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる場合があります。
- ② 配当につきましては、2020年5月12日公表の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり、1株当たり普通配当20円の予定に変更はありません。

以上